

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	基礎看護技術Ⅷ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	対象の理解と対象の健康の回復・増進・死への看護をするうえで必要な創傷管理と検査・治療・処置に伴う援助技術、知識、態度を習得する。		
学習目標	1. 創傷の種類および観察・治癒過程を理解し、創傷処置の看護技術を習得する。 2. 褥瘡発生のしくみや好発部位を踏まえ、褥瘡予防の看護技術を理解する。 3. 生体検査・検体検査の種類と留意点及び検査における看護師の役割がを理解する。 4. 安全な採血の技術を習得する。 5. 酸素療法の目的と方法を理解する。 6. 排痰ケアの目的と方法を理解し、実際の援助を理解する。 7. 一時的吸引の技術を習得する。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	創傷管理の基礎知識	講義	
2	創傷の観察（全身・局所、ドレーン挿入部）・処置方法（ドレッシング材・包帯）	講義	
3	褥瘡予防（褥瘡のしくみ、好発部位、予防、褥瘡の評価と処置）	講義	
4	創傷処置の実際（包帯法・三角巾）	演習	
5	1. 検査に伴う看護師の役割 2. 排泄物及び体液・組織の検査の種類と目的、方法・留意点	講義	
6	3. 生体検査、洗浄の目的、方法、留意点	講義	
7	援助の実際（血糖測定）	演習	
8	援助の実際（採血）① ※検体の取り扱いも含む	演習	
9	援助の実際（採血）②	演習	
10	呼吸を楽にする姿勢・呼吸法（体位ドレナージ・咳嗽介助・ハフティング・一次的吸引）	講義	
11	酸素吸入療法	講義	
12	胸腔ドレナージ・吸入	講義	
13	援助の実際（酸素・吸引）①	演習	
14	援助の実際（酸素・吸引）②	演習	
15	まとめ/試験	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
系統看護学全書 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③ メジカルフレンド社 看護技術プラクティス 学研			
成績評価の方法			
筆記試験100%			
備考			
15回全て各クラスでの講義			